

第2回目は「地震はなぜ起こるのか?」です。

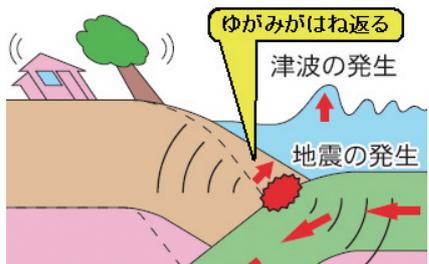
地球はプレートと呼ばれる岩盤に覆われています。プレートは年に数センチずつ動き、プレート同士がぶつかり合い、ゆがみが発生します。【①】

①



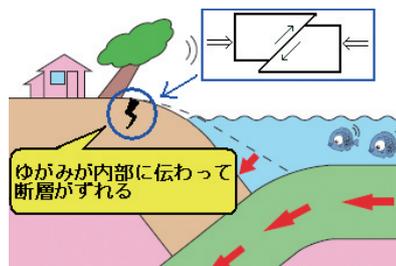
このゆがみが大きくなるとプレートは元に戻ろうとして跳ね返り、地震や津波が発生します。(海洋型地震) 【②】

②



そのとき、境目以外にも内部にひび(断層)が入ることがあります。このうち今後も活動の可能性がある断層(活断層)がずれを起こすと、地震が発生します。(内陸部地震) 【③】

③



◎防災ワンポイントアドバイス

消火は後回し!?

地震のときは、まず「自分の身を守る」ことに集中しましょう。震度6強クラスの地震になると、自分の体を守ることもままならない状態になります。どんな環境でも、机の下に隠れたり、頭を抱えて身をかがめるなど、けがをしない最大限の努力をして、最小限の被害につながるように心掛けることが重要です。火の始末は地震の揺れが収まってからでも、けががなければ十分間に合います。慌ててコンロやストーブの火を消しに行かないようにしましょう。



①まず、身を守る!



②揺れが収まったら火元確認

あなたに役立つ防災の情報をお届けします

防災ニュース

◎避難情報などをお知らせします

9月1日から公共情報コモンズの運用が開始されテレビラジオやホームページなどで県内市町が発信した避難情報避難所開設などの情報が確認できます。

テレビのデータ放送は、リモコンの「d(データ放送)」ボタンを押すと、見ることができます。

*NHK 松山放送局は総合テレビのデータ放送で提供

◎原子力防災に係る「愛媛県広域避難計画」

本計画は、原子力災害が発生した時にスムーズに避難対応ができるよう、広域避難の基本的な形を県が示したものです。当町には、伊方町、伊予市の一部の住民が避難してくるようになっています。

詳しくはこちら <http://www.pref.ehime.jp/h15550/kisyakaiken2.html>